

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2019年10月20日号



水は命、水は福祉、水は人権、商品ではない 水道運営は公営を堅持せよと追及

「全体の奉仕者」(憲法第15条)である公務員が担うべき自治体の仕事を、民間企業に任せる事例が急増しています。福祉法人など公的な団体への委託は従来からありましたが、最近は民間の営利会社への委託が目立っています。自治体にとっては安上がり、民間企業には事業機会を提供するもので、公務が営利の対象になります。主な事例を紹介しま

す。
 ◎市バスの16号等の運転、
 ◎水道のメーターの検針、
 ◎民泊の調査・指導、
 ◎何でもコールなどの電話対応、
 ◎福祉分野の郵便物受付や発送業務、
 ◎建築確認、
 ◎市営住宅や市庁舎などの建物の設計や管理
 ・運営(建設は従来から入札にて民間会社を受注)、
 ◎ゴミ収集、
 ◎市施設の管理運営等々、枚挙にいとまがありません。
 そこで特に水道では、個々の委託に留まらず管理運営全体を包括的に民間会社に委ねる「運営権委譲」という方法が、政府によって進められています。既に静岡県浜松市の下水道は、この方法で運営されています。
 井上議員は、市議会で「水道の運営権委譲



犠牲者・被災者の皆さんに心よりご冥福とお見舞いを申し上げます

台風19号により、特に東日本方面に大きな被害が発生。本当に大変です。教訓は何か。河川や堤防も含め、まちづくりのあり方が問われているように思われます。また、昨今、国も京都市も、公務員減らし。市長が人員削減を自慢。住民応援の態勢が不十分になっています。

12日は、雨の中、井上議員も区内一円を視察しました(写真は13日朝の桂川の様子)。

秋まつり
 10月20日(日)
 朝10時頃～
 (於)春日公園
 油小路通り東寺道
 下る東入る



健康まつりを見学(10/5)



六孫王神社まつりに参加(10/14)

はするな、公営を守れ」と追及しています。世界各地では、パリ・バルセロナなど、一旦、民営化した後、料金値上げや水質悪化など問題多発で公営に戻っている例が増えていきます。世界を股にかけて水ビジネスを展開する多国籍企業は水メジャーが浜松の下水道を担い、京都でもすでに検針の



公務の「民間化、産業化」を批判 = 井上議員が市政報告

11日、井上議員が市政報告。①公務の産業化=市民の為の仕事は民間会社が担う、②市長がホテル誘致を強調、市内はホテル民泊ラッシュで市民生活に悪影響、③規制緩和でより大きなビルを容認、④介護保険料値上げ、医療保険料も値上げ・高止まり、等々と報告。

最近の 相談から

◎家庭内暴力で、市の各役所に相談中ですが、必ずしもうまくいっていません。とりあえず避難中です。
 ◎引っ越しや大型ゴミ搬出のお手伝い。
 ◎トイレのタンクの修理業者の方を探しています。
 ◎後期高齢者医療保険料の値上げへの対応中。
 ◎隣家との境界画定。
 ◎ホテル・民泊対策。

